

◆日本真空工業会 会員会社一覧と取扱い品目

2017年3月現在

正会員 Regular Members

正会員	油回転ポンプ	ドライポンプ	ターボ分子ポンプ	その他の真空ポンプ	バルブ	真空計	PVD	CVD	エッチング	冶金・熱処理装置	装置関連部品	その他の装置類	装束・メンテサービス	その他の事業
アズビル株式会社					●									
アネスト岩田株式会社	●													
アユミ工業株式会社														
株式会社アルバック	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
アルバック機工株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
アルバック・クライオ株式会社					●									●
アルバックテクノ株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
株式会社アンレット	●				●									●
入江工研株式会社					●									●
インフィコン株式会社					●	●								●
SMC株式会社					●									●
エドワーズ株式会社	●	●	●	●	●	●								●
株式会社荏原製作所	●	●												●
株式会社荏原フィールドテック	●	●												●
株式会社大阪空機機械製作所	●	●	●	●	●									●
株式会社大阪真空機器製作所	●	●	●	●	●									●
大阪ラセン管工業株式会社														●
株式会社岡野製作所	●				●									●
株式会社オプトラン						●	●							●
カワノーテックセル株式会社														●
キャンアンセル株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
キャンノック株式会社														●
佐藤真空株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
株式会社サンリック														●
三和真空株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
芝浦工レテック株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
芝浦メカトロニクス株式会社														●
株式会社島津製作所		●												●
株式会社昭和真空	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
株式会社シンクロン	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
神港精機株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
新明和工業株式会社					●									●
住友重機械工業株式会社					●									●
大亜真空株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
株式会社大成金属工業所					●									●
東京電子株式会社					●	●								●
日本電子株式会社														●
日立造船株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ヒラノ光音株式会社														●
株式会社ブイテックス					●									●
株式会社フェローテック														●
株式会社フジキン					●									●
株式会社フジ・テクノロジー					●									●
三菱電線工業株式会社														●
株式会社ムサシノエンジニアリング					●									●
株式会社ヤマト	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
株式会社吉川製作所	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
ライポルト株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
株式会社リガク														●
若井田理学株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

賛助会員 Associate Members

賛助会員	油回転ポンプ	ドライポンプ	ターボ分子ポンプ	その他の真空ポンプ	バルブ	真空計	その他の単体機器	PVD	CVD	エッチング	冶金・熱処理装置	その他の装置類	装束・メンテサービス	その他の事業
旭国際テクネイオン株式会社														●
株式会社旭精機	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
アストロニクス株式会社														●
株式会社アドバンテック	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
アリオス株式会社					●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
アルバック販売株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
アルバック九州株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
アルバック・ファイ株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
株式会社飯塚鉄工所	●													●
イハラサイエンス株式会社														●
VAT株式会社														●
株式会社エムテック														●
株式会社岡崎製作所														●
樫山工業株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
株式会社グリーンテック	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
KEI JAPAN 株式会社					●									●
コスモ・テック株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
三菱プラント工業株式会社														●
株式会社サンテック														●
株式会社サンバック	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
株式会社シー・エヌ・ティ														●
株式会社ジェイビック	●				●	●								●
島津工ミット株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
島津メテム株式会社														●
株式会社昭和螺旋管製作所														●
株式会社真空プラズマ														●
株式会社 Sinteg														●
大晃機械工業株式会社	●	●												●
タガミシール工業株式会社														●
株式会社田崎アサヒ														●
株式会社ツバコー・ケー・アイ														●
東製株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
東北三吉工業株式会社														●
東和工業株式会社														●
株式会社トヤマ														●
ナイス株式会社														●
ナガセテクノエンジニアリング株式会社														●
日造精密研磨株式会社														●
日本特殊機械株式会社														●
一般社団法人日本半導体製造装置協会														●
一般財団法人日本品質保証機構														●
日本プッシュ株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
伯東株式会社	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
株式会社バパス														●
株式会社富士交易	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
株式会社マルマエ														●
株式会社ミスミ														●
株式会社三田工業所	●													●
株式会社MURONE														●
株式会社 MORESCO														●
株式会社山川機械製作所														●
ランテクニカルサービス株式会社														●

特別会員 Special Members

国立研究開発法人 科学技術振興機構	産学基礎基盤推進部 先端計測室
国立研究開発法人 産業技術総合研究所	計測標準研究部門 力学計測科 圧力真空標準研究室
国立研究開発法人 産業技術総合研究所	先進製造プロセス研究部門
熊本県 商工観光労働部	新産業振興局企業立地課
国立大学法人 豊橋技術科学大学	電気・電子情報工学系
国立大学法人 山口大学	大学院理工学研究科
神奈川県産業技術センター	電子技術部
独立行政法人 労働安全衛生総合研究所	電気安全研究グループ
鹿児島県 商工労働水産部	産業立地課

新委員長

展示会委員会

キャノンアネルバ株式会社
装置事業部 プロダクトマーケティング室 主任
坂口 文哉



〒215-8550
神奈川県川崎市麻生区栗木2-5-1
TEL: 044-980-5066 FAX: 044-986-4236

CS委員会

アルバックテクノ株式会社
GCS本部 製品安全センター
所長 兼 九州製品安全室 室長 **埜田 公司**



〒253-8555
神奈川県茅ヶ崎市萩園2609-5
TEL: 0467-87-7804 FAX: 0467-57-0803

規格標準委員会

株式会社アルバック
技術開発部 要素技術開発部
要素技術開発室 室長 **田中 智成**



〒253-8543
神奈川県茅ヶ崎市萩園2500
TEL: 0467-89-2050 FAX: 0467-57-0898

新入会員

1月

株式会社MURONE

所在地

〒230-0073 神奈川県横浜市鶴見区獅子ヶ谷2-39-53

TEL: 045-573-2932 FAX: 045-573-4684

代表者・会員代表者: 代表取締役 室根 貴之

営業品目: 半導体関連、産業ロボット関連、工作機械、専用機関連
連の鋳物精密部品加工業

代表者・会員代表者変更

4月

アルバック機工株式会社

前代表者・前会員代表者: 中村 静雄

新代表者・新会員代表者: 代表取締役社長 堀越 誠司

〒881-0037 宮崎県西都市大字茶臼原291-7

TEL: 0983-42-1411 FAX: 0983-42-1422

4月

新明和工業株式会社

前代表者: 大西 良弘

新代表者: 代表取締役 取締役社長 五十川 龍之

〒665-0052 兵庫県宝塚市新明和町1-1

TEL: 0798-56-5000 FAX: 0798-56-5001

社名変更

4月

前会社名: ヒラノ光音株式会社

新会社名: 株式会社 ヒラノK&E

所在地: 〒636-0051 奈良県北葛城郡河合町川合101-1

TEL: 0745-56-3901 FAX: 0745-56-6682

移転

株式会社アルバック 東京事務所およびアルバック販売株式会社
本社は下記に移転しました。

新所在地: 〒108-0075 東京都港区港南2-3-13

品川フロントビル5F

株式会社アルバック 東京事務所

TEL: 03-5769-5005 (財務部) FAX: 03-5769-5006 (財務部)

アルバック販売株式会社 本社

TEL: 03-5769-5511 (代) FAX: 03-5769-5522

統計委員会

委員長 野田 真司(株式会社大阪真空機器製作所)

1. 真空機器 2016年第4四半期受注・売上統計

1) 受注状況

2016年第4四半期(10月～12月)の全真空機器の受注高は、55社の集計で1,359億円、前四半期比133%で339億円増加した。前年同期比では164%で532億円増加した。うち輸出が746億円で、前四半期比138%で205億円増加した。前年同期比では178%で326億円増加した。一方、国内は613億円で、前四半期比128%で134億円増加した。前年同期比では151%で134億円増加した。

真空装置の受注高は855億円で、前四半期比144%で262億円増加した。うち輸出は602億円で前四半期比142%、178億円増加した。国内は、252億円で前四半期比150%、84億円増加した。前年同期比では真空装置全体で186%、内訳は、輸出が181%、国内は198%だった。

全コンポーネントの受注高は405億円で前四半期比120%、66億円増加した。受注額の内訳は、真空ポンプは254億円で前四半期比126%、53億円増加、計測器は24億円で前四半期比126%、5億円増加、部品・材料は127億円で前四半期比107%、9億円増加した。全コンポーネントの輸出は138億円で前四半期比125%、27億円増加、国内は267億円で前四半期比117%、39億円増加した。前年同期比では136%で、内訳は、輸出が170%、国内が123%だった。

役務の受注高は99億円で前四半期比112%、11億円増加した。前年同期比では144%で30億円増加した。

2) 売上状況

2016年第4四半期(10月～12月)の全真空機器の売上高は1,244億円となり、前四半期比112%で133億円増加した。前年同期比では151%で419億円増加した。うち輸出が679億円、前四半期比115%で87億円増加した。前年同期比では166%で270億円増加した。一方、国内は565億円、前四半期比109%で46億円増加した。前年同期比では135%で148億円増加した。

真空装置の売上高は771億円、前四半期比109%で66億円増加した。うち輸出は538億円で前四半期比109%、45億円増加、国内売上高は233億円で前四半期比110%、21億円増加した。前年同期比では168%、内訳は、輸出が166%、国内が171%だった。

全コンポーネントの売上高は373億円、前四半期比120%で62

億円増加した。売上額の内訳は、真空ポンプは229億円で前四半期比126%、48億円増加、計測器は24億円で前四半期比111%、2億円増加、部品・材料は121億円で前四半期比111%、12億円増加した。全コンポーネントの輸出は130億円で前四半期比139%、37億円増加した。国内は243億円で前四半期比112%、25億円増加した。前年同期比では127%、内訳は輸出が167%、国内は112%だった。

役務の売上高は96億円で、前四半期比105%で5億円増加した。前年同期比では138%で28億円増加した。

2. 真空機器 2016年暦年の受注・売上統計

1) 2016年受注高(暦年)

2016年(1月～12月)真空機器の受注高は5,614億6千万円で、前年比164%、532億3千万円増加した。うち輸出が3,679億8千万円で前年比178%、国内は1,934億4千万円で前年比151%だった。内訳は前年比で真空装置186%、全コンポーネント136%、役務144%だった。

2) 2016年売上高(暦年)

2016年(1月～12月)全真空機器の売上高は4,059億円で前年比151%、418億8千万円の増加となった。うち輸出は2,080億6千万円で前年比166%、国内は1,978億2千万円前年比135%だった。内訳は前年比で真空装置168%、全コンポーネント127%、役務138%だった。

3. 真空機器2016年の産業分野別売上統計

2016年暦年の産業分野別売上統計は、日本真空工業会統計の全真空機器の売上高4,059億円がどの産業分野にどれだけ売上げたかを調べたもの。(注:産業分野別売上額は産業分野別売上統計データ提出値の合計)

2016年産業分野別では半導体が731億円で全体の19%、フラットパネル関連は1,699億円で44.3%、電子部品は422億円で11%、光学産業は277億円で7.2%、理化学機械が95億円で2.5%の順だった。前年2015年の産業分野別売上統計の売上比率は、半導体が全体の22.2%、フラットパネル関連で24.8%、光学産業が13.4%、電子部品が16.6%、理化学機械が3.5%だったので、2015年と比較すると、2016年はフラットパネル関連の売上額が、大幅に増加した。

各委員会の詳細はHP(会員専用ページ)を参照ください。(http://www.jvia.gr.jp)

図1 真空機器四半期毎の受注額

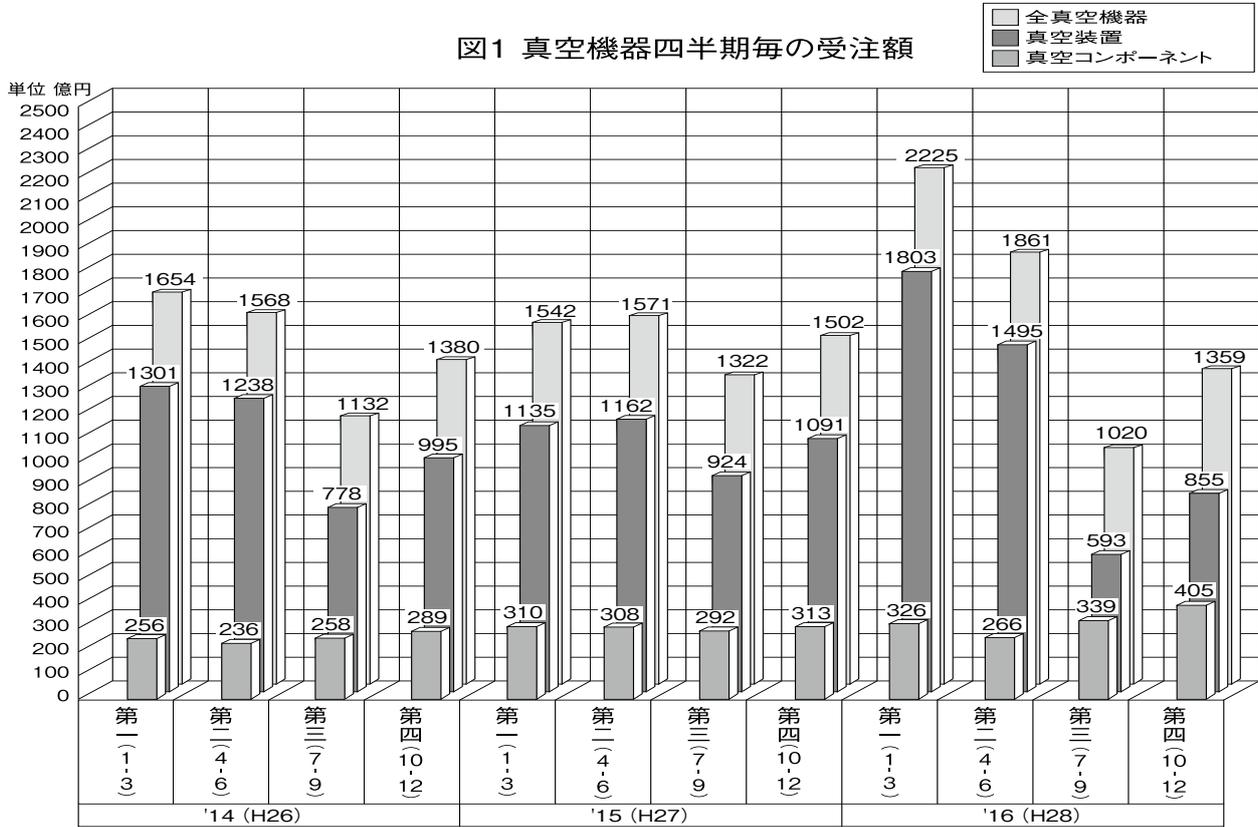
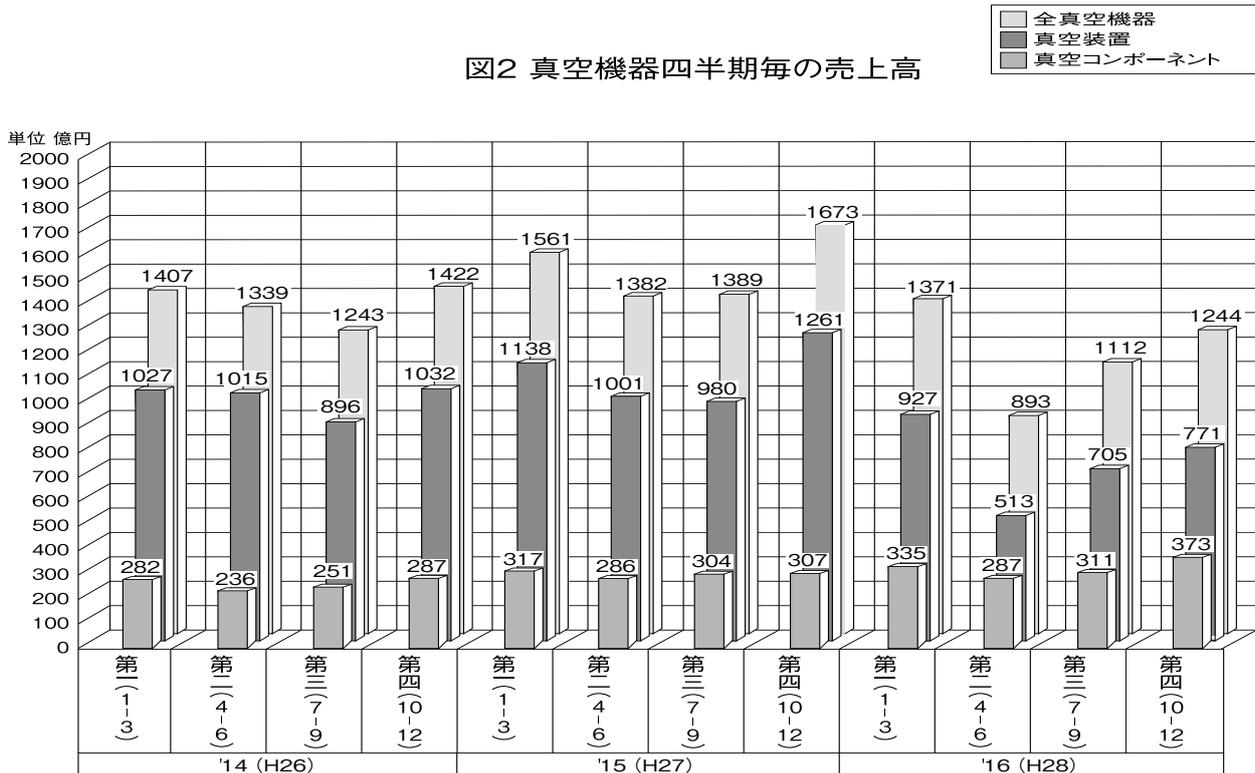


図2 真空機器四半期毎の売上高



※2015年1Q～16年1Qは数社の数値を削除した集計です。